



もっし
はんのう
市議会

令和6(2024)年5月1日号 No.171

Point

P3 令和6年度予算を可決!

P7 13人の議員が一般質問

議会人事

議長に 野田直人 議員を選出

令和6年2月22日から3月18日までの26日間開催された3月定例会では、令和5年度一般会計補正予算案、令和6年度一般会計予算案などの議案が市長から提出され、いずれも原案可決等されました。

さらに、3月18日の最終日には、議長の辞職に伴う議長選挙が行われました。立候補制による議長選挙では、本会議を休憩し、議場において立候補を表明する発言が行われました。また、経済建設委員会副委員長の互選が行われ、栗原義幸委員が副委員長になりました。

●議長選挙の結果

野田 直人議員	14票
金子 敏江議員	4票

議長就任あいさつ

～さらなる市民生活の向上と市政発展を目指して～



議長
野田 直人

市民の皆様には、日頃より市議会に対しまして、格別なご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

この度、3月定例会におきましてご推挙いただき、議長に就任いたしました。はじめに、元日に発生しました令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々のご冥福と被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

現在、選ばれる都市になるために人口、ふるさと納税、企業誘致などをめぐる都市間競争が激化しています。埼玉県内40市、全国792市ある中、飯能市が都市間競争を勝ち抜き、さらなる市民生活の向上と市政発展のため、市議会としての責務に全力で取り組んでまいります。

市民の皆様のお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。

会派の構成

◎代表者（令和6年3月18日現在）

みどりの会	◎ 加藤 由貴夫	野田 直人		
ネクストはんのう	◎ 関田 直子	武田 一宏		
飯能みらい	◎ 加涌 弘貴	鳥居 誠明		
公明党	◎ 栗原 義幸	熊田 尚子	中元 太	
日本共産党	◎ 金子 敏江	滝沢 修	新井 巧	
日本維新の会	◎ 坂井 悦子			
参政党	◎ 大津 力	パタソンひとみ	野口 和彦	
無所属	長谷川 順子	梶田 博之		

前年度に比べ8億5千万円、2.9%の増額となりました。主な内容は以下のとおりです。



民生費 154,000円

総務費 49,000円

市役所

土木費 37,000円

市民1人当たりの
予算
388,000円

教育費 38,000円

公債費 39,000円

BANK

衛生費 35,000円

消防費 17,000円

その他 19,000円

※令和6年1月1日現在の人口(78,472人)で算出



討 論

反対の立場

マイナンバーカードの取得を前提とした個人情報システムの標準化であること、久下六道線測量は物件補償調査の基になるもので、このままでは道路幅員16mを押し付けることになること等から反対する。

賛成の立場

厳しい財政状況の中、国や県の財源を最大限に活用し、ハード面、ソフト面まで細かく編成されている。限られた財源を最大限に活用しながら、市民の皆様と共に市政の更なる発展のため充実した予算であることから賛成する。

特別会計・公営企業会計も全て

特別会計	予算額
国民健康保険(事業勘定)	87億1,080万4千円
国民健康保険(南高麗診療所勘定)	6,952万5千円
国民健康保険(名栗診療所勘定)	6,784万1千円
笠縫土地区画整理	5億2,015万6千円
双柳南部土地区画整理	4億4,745万4千円
岩沢北部土地区画整理	3億556万2千円
岩沢南部土地区画整理	4億9,457万4千円
介護保険	70億3,454万7千円
後期高齢者医療	14億3,952万7千円
訪問看護ステーション	5,197万8千円
公営企業会計	予算額
水道事業会計	30億7,395万6千円
下水道事業会計	34億2,590万2千円

3月議会は、2月22日から3月18日までの26日間開かれ、市長提出議案40件、請願1件、議員提出議案1件について審議等を行い、全て**議決**しました。

3月議会で議決した主な議案は、次のとおりです。



全ての議案はこちらから

【議案第21号】令和5年度飯能市一般会計補正予算（第9号）

- 住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金費
- 低所得者の子育て世帯に対する加算給付金費

問 給付金の内容は？

答 令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対し1世帯当たり10万円を給付するもの。また、住民税均等割非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯で同一世帯に18歳以下の児童がいる世帯に対しては児童1人当たり5万円を加算する。



【議案第30号】令和6年度飯能市一般会計予算

- 第二区地区行政センター、第二区保育所の耐震改修

問 工事内容と工事中の対応は？

答 建物耐震補強工事のほか、建物外壁塗装工事、屋上防水工事、空調改修工事などを行い、屋上には自家消費用の太陽光パネルを設置し、令和6年度中の完成を予定している。工事期間中、地区行政センターは一時的に休館、保育所は仮設給食室を設置して自園調理で給食を提供し保育を継続する予定である。



- 児童手当の拡充

問 拡充の内容は？

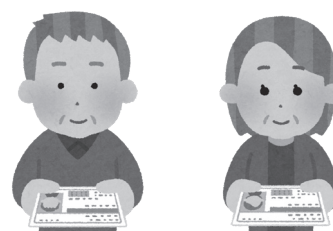
答 国がこども未来戦略方針において示した3点を拡充するもの。(1) 所得制限を撤廃し全員を本則給付とする、(2) 支給期間を高校生世代、18歳に達する日以後最初の3月31日まで延長する、(3) 多子加算について第3子以降3万円とするもの。



- 高齢者の運転免許自主返納に対する奨励金

問 奨励金交付の内容は？

答 高齢者の交通安全意識の啓発と高齢者が運転する車両による交通事故被害の減少を目的とするもの。令和6年4月1日以降に運転免許証を自主返納した65歳以上の方で、期限切れ等による免許を失効した方を除き、1人1回限り5,000円を交付する。



議案質疑を経て、議案は3つの**常任委員会**に付託され、詳細に審査しました。

令和6年度飯能市一般会計予算

総務教育
委員会

問 庁舎施設管理事業の工事請負費の内容は？

問 土砂災害ハザードマップ印刷の内容は？

答 市役所本庁舎及び別館の照明をLED化するもので、消費電力量は年間約19万2千ワット、二酸化炭素排出量は年間約87トンの削減を見込むもの。

答 避難所の名称や防災情報などを現状に合わせて改訂し、住民の皆さんにより分かりやすいものとして全戸配布するもの。

委員長 梶田 博之
副委員長 長谷川順子
委員 武田 一宏
中元 太
大津 力
新井 巧

令和6年度飯能市一般会計予算

生活福祉
委員会

問 防犯カメラ設置補助金の内容は？

問 予防接種料助成金の主なものは？

答 防犯カメラを常設しようとする自治会に対して、防犯カメラ本体の購入にかかる費用の1/2を補助する制度。補助の開始は、4月1日を予定している。

答 帯状疱疹ワクチン接種について計上したもの。1人1回当たり4,000円を助成し、ワクチンの種類によって1回または2回までを対象とする。

委員長 関田 直子
副委員長 熊田 尚子
委員 パタソンひとみ
金子 敏江
加藤由貴夫
鳥居 誠明

令和6年度飯能市一般会計予算

経済建設
委員会

問 まちなか活性化イベント補助金の想定事業は？

問 久下六道線用地測量の内容は？

答 商店街がツーデーマーチや奥むさし駅伝、飯能まつりなどのイベントに合わせて実施するものを想定している。商工会議所が商店街と調整して交付するもの。

答 沿道に接する土地を対象に官地と民地の境界や民地同士の境界を確認し、民地の面積を確定させることを目的として実施するもの。

委員長 坂井 悦子
副委員長 野田 直人
委員 栗原 義幸
野口 和彦
滝沢 修
加瀬 弘貴

令和6年3月定例会 議決結果

■賛否が分かれた議案

※表の見方：○は賛成の議員、×は反対の議員

議案番号	議案名	議席番号・議員名																			議決結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	15	16	17	18	19		
		熊田尚子	長谷川順子	武田一宏	パットンひとみ	坂井悦子	栗原義幸	中元太	関田直子	大津力	野口和彦	梶田博之	滝沢修	新井巧	金子敏江	加藤由貴夫	鳥居誠明	加浦弘貴	野田直人		
1	飯能市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	-	○	○	○		
12	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	-	○	○	○		
13	飯能市介護保険条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	-	○	○	○		
30	令和6年度飯能市一般会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	-	○	○	○		
31	令和6年度飯能市国民健康保険特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	-	○	○	○		
36	令和6年度飯能市介護保険特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	-	○	○	○		
37	令和6年度飯能市後期高齢者医療特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	-	○	○	○		
39	令和6年度飯能市水道事業会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	-	○	○	○		
請願1	パレスチナへの人道的支援と即時停戦を日本政府に求める請願書	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	-	×	×	×		

※加藤議員は議長のため、採決には加わっていません。

■全会一致の議案

※表の見方：議案番号の「議提」は議員提出議案の略

議案番号	議案名	議決結果
7	飯能市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
21	令和5年度飯能市一般会計補正予算（第9号）	原案可決
2	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
3	飯能市非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
4	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
5	飯能市子ども基金条例	原案可決
6	飯能市介護保険給付費支払基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
8	飯能市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
9	飯能市総合福祉センター条例の一部を改正する条例	原案可決
10	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
11	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
14	飯能市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
15	飯能市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
16	飯能市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
17	飯能市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
18	飯能市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例	原案可決
19	飯能市空家等対策協議会条例の一部を改正する条例	原案可決
20	飯能市水道事業給水条例の一部を改正する条例	原案可決
22	令和5年度飯能市一般会計補正予算（第10号）	原案可決
23	令和5年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計補正予算（第3号）	原案可決
24	令和5年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計補正予算（第3号）	原案可決
25	令和5年度飯能市岩沢北部土地区画整理特別会計補正予算（第3号）	原案可決
26	令和5年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計補正予算（第3号）	原案可決
27	令和5年度飯能市下水道事業会計補正予算（第4号）	原案可決
28	市道路線の認定について（大字双柳地内）	原案可決
29	市道路線の認定について（大字岩沢地内）	原案可決
32	令和6年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計予算	原案可決
33	令和6年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計予算	原案可決
34	令和6年度飯能市岩沢北部土地区画整理特別会計予算	原案可決
35	令和6年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計予算	原案可決
38	令和6年度飯能市訪問看護ステーション特別会計予算	原案可決
40	令和6年度飯能市下水道事業会計予算	原案可決
議提1	イスラエルとハマスによる紛争の即時停戦及び平和の実現と早期人道支援を求める決議	原案可決
	閉会中の継続審査申し出の件（総務教育委員会・生活福祉委員会・経済建設委員会）	申出書のとおり
	議員派遣の件	派遣

飯能市議会では一刻も早い停戦及び平和の実現と早期人道支援を強く求めるため、全会一致で本決議を可決しました。

イスラエルとハマスによる紛争の即時停戦及び平和の実現と早期人道支援を求める決議

決議
(3月定例会)

提出者 成毛 正
宅ロッカーの設置に補助金交付をに関する陳情

提出者 小坪 慎也
年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情

陳情

提出者 片山 亜紀
パレスチナの話が続ける会
代表 片山 亜紀
不採択(多数)

提出者 片山 亜紀
パレスチナへの人道的支援と即時停戦を日本政府に求める請願書

請願

市民から
市議会へ提出
(3月定例会)

市政に対する

一 般 質 問



飯能市イメージキャラクター
夢馬（むーま）

一般質問とは、市の行政全般について市長（執行部）に対し、議員がそれぞれの視点から質問し、説明を求めるものです。

質問する議員は、質問内容を事前に通告します。本会議における持ち時間は1人60分以内です。原稿は、質問者自らが執筆したものを発言順に掲載しています。今回は13人の議員が登壇しました。

一般質問の様子は、インターネット録画配信をしています。掲載されている二次元コードから、該当議員の動画をご覧ください。

（ ）の中は会派名です。



梶田 博之（無所属）

子ども議会について、学校教育について、子ども食堂について、道の駅の整備について



問 昨年8月に行った「中学生子ども議会」感想はどうか。

答 本人、保護者共に貴重な体験に喜んでいる。

問 今回は答弁も生徒が行ったが、全員議員役で自由度の高い発言をさせた方が良いと思うが。

答 生徒同士が意見を交わしあい、一つの事を決める過程を重視した。

要望 中学生は、選挙権年齢まで3年程なので、政治教育として有効である。毎年開催することが望ましいと思う。

問 近年、10代の活躍が目立つ。入試だけでなく、個々の特技を伸ばすことが重要ではないか。

答 各校や他課と連携しながら子どもたちの育成に努めたい。

問 子ども居場所としての「子ども食堂」のニーズが高まっている。地域で運営するには、場所・資金・人材の不足に困っているところが多い。市としては

どう動くのか。

答 子育て支援課と社協が連携して、保護者サークルなどの支援を行っていききたい。また、交流会を開き、団体相互の繋がりを強化していきたい。

要望 道の駅は、魅力的な施設にすることが大事。特に群馬県川場村の「田園プラザ」のように、そこ自体が目的地になるようなテーマパークを目指すべきである。民設民営で進める時、市が主導的役割を果すべきである。



中学生子ども議会（教育委員会提供写真）



野口 和彦 (参政党)

久下六道線
16mの拡張ありきはなぜか？
最小限の計画案もつくるべき



問 久下六道線の整備については、賛否両論ある状況と認識している。拡幅計画の進捗状況は？

意見交換会を開催し、ご意見や「飯能まちなか未来ビジョン」を踏まえ合計6案を整備方針としてお示しし、アンケートへのご協力もお願いしている。今後はご意見を集約した1案に取りまとめていく予定。

答 「飯能まちなか未来ビジョン」を踏まえ合計6案を整備方針としてお示しし、アンケートへのご協力もお願いしている。今後はご意見を集約した1案に取りまとめていく予定。

要望

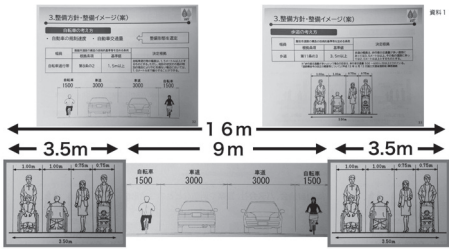
や、自転車の安全な通行空間を確保する整備方針で作成した。人とベビーカーと車椅子2台のすれ違いを両側の歩道で想定して16mを確保しているが、この横並びの発生を想定するのは無理があると感じる。説明会では「駅前通りの歩道はこの想定より狭いけど譲り合いで問題なく通過できている」とのご意見があり、ごもっともだと私も感じた。財政上や市民感情の観点から最小限の案もつくるべき。

問 疑問なのが6案全てが16mありきの案になっている。「最小限の工事でも良いのでは」とのご意見も耳にしている。16mの案の中からアンケートで選べば、16mの案を市民が選んだとなってしまう。ずるいやり方では？と指摘されても仕方ないが、なぜ16m以外の案をつくらないのか？

沿道の皆様のご意見や「飯能まちなかビジョン」を踏まえ、車椅子やベビーカーなどを利用する方が安心して歩行できる空間

答

沿道の皆様のご意見や「飯能まちなかビジョン」を踏まえ、車椅子やベビーカーなどを利用する方が安心して歩行できる空間



出典：飯能市久下六道整備事業令和5年度整備方針(案)意見交換会資料



大津 力 (参政党)

第5次飯能市総合振興計画後期
基本計画実施計画(令和6年度
～令和8年度)について



問 新規出店促進事業補助金の拡充部分はどんなことか？

今年度当初予算と比較して110万円(36.6%)を増額するとともに新規出店促進事業補助金の補助率を上げ、空き店舗の利活用を進めようとするもの。補助上限額は変えずに補助率を現行の10%から30%に引き上げ、本市での新規出店へと誘導しようとするもの。市内事業者による施工では、さらに10%を加算することで市内事業者の活用を促進し、市内産業の活性化を狙うもの。

答

健康づくりインセンティブ事業の目的、内容は、健康づくりへの関心が薄い層へ働きかけるきっかけとなるとともに、参加者の歩数データ等を活用して、より効果的な健康づくりの取組につなげられるもの。スマートフォンのアプリを活用して計測した歩数データを用い

問

健康づくりインセンティブ事業の目的、内容は、健康づくりへの関心が薄い層へ働きかけるきっかけとなるとともに、参加者の歩数データ等を活用して、より効果的な健康づくりの取組につなげられるもの。スマートフォンのアプリを活用して計測した歩数データを用い

て、埼玉県において新たに実施された「コバトンALKOO(あるこう)マイレージ」との連携を図り事業を展開していく予定。対象は、18歳以上の市内在住・在勤・在学者とし、指定した期間での歩数に基づいて、デジタルクーポンを抽選で付与する。デジタルクーポンは、市内店舗等で使用できるものを想定し、人との交流や地域活動、地域経済を活発にし、地域の振興にも資するものと考えている。



健康づくりインセンティブ事業



関田 直子（ネクストはんのう）

各避難所の管理責任者について
行政センター耐震診断調査
第6次産業化への取り組み



問 万が一、避難所管理責任者が被災した場合、行政センター等避難所の開設者は誰になるのか。

答 基本は施設管理者（所長・学校長）や職員が施設を開錠するが、現地対策班員、教職員が開錠することも可能。施設開錠の際は、災害対策本部との連絡を密にしながらか対応する。

問 令和6年度の新たな重点施策として加治地区行政センター耐震診断調査の実施が掲げられた。本調査実施に至る経緯は。

答 昭和47年の建築以来既に50年が経過。全行政センターの中で最も古く、建物各所に劣化が目立つ為、令和6年度に耐震診断調査を実施する。今後は調査の結果を踏まえ、方向性を検討する。

問 「生産者×クリエイターマッチングツアー」の目的と成果は。

答 市内飲食店向け飯能産農産物の利用意向調査の結果、特に移住されて飲食店を始めた方から

「市内で何が作られているかわからない」等の声があがった。まずは飯能の農産物や作り手のこだわり、農法等を知って頂くことを目的に飲食店事業者と共に畑等を見学。ツアー参加者有志で立ち上げた団体「くるくるはんのう」によるマルシェにて、ツアーを通じ商品化されたパン、スイーツ等を販売した。今後は飯能産農産物を使った商品のブランド化を検討する。



くるくるはんのうマルシェ（本人撮影）



滝沢 修（日本共産党）

双柳南部、岩沢北部・南部地区の整備状況は
早期の下水道整備を



問 双柳南部や岩沢北部・南部地区の整備状況は、それぞれの地区で道路整備も進んでいる様だ。岩沢地区内では住宅建設も増えているが現在の状況は。

答 幹線道路整備が進んでいる所はあるが、まだまだ、整備が不足している。一日も早く土地が利用できるよう取組んで行く。

問 阿須小久保線の用地確保も進められていると思うが、岩沢工区、双柳南部工区の状況は。

答 岩沢工区の用地確保は99.7%、双柳工区は97.7%を見込んでいる。岩沢工区は令和8年3月を開通目標に進めて行く。

問 除外地区の狭隘道路整備についても住民の方々から切実な要望がある。現状はどうか。

答 下水道整備の状況を勘案しながら路線を選定し順次進めている。今年度は4路線の測量などを予定している。

問 岩沢北部・南部地区は事業計画



阿須小久保線岩沢陸橋北側（本人撮影）

問 の変更に着手するとの答弁もあつたが状況は。

答 現在、状況整理中だが整った段階で県との協議などを経て整備方針を検討する。

問 道路整備の遅れや狭隘道路のため下水道整備が進まず、雑排水が吸込みとなっている場所も残されている、早期の整備を。

答 地域課題への対応を図るため、引続き関連事業と連携し、課題を整理しながら整備を進めていく。



熊田 尚子（公明党）

防災について
不登校支援・通級指導教室
5歳児健診の導入を



問 かまどベンチの設置など防災機能を持たせた公園整備計画は。

答 双柳ちびっこ広場をはじめとした区画整理地内の公園整備を予定。ワークショップ等を通して地域の意見を聞き検討。

問 障害者・乳幼児の福祉避難所災害協定締結に向けての協議や意見交換を早急に行なう考えは。

答 福祉避難所と災害時要援護者の人的・物的な受け入れ体制に向けて、令和6年度から関係部局と協力しながら取り組む。

問 近年の災害から女性に配慮した避難所運営は、課題が大きい。「女性に配慮した避難所運営マニュアル」改訂など進めては。

答 女性の視点を取り入れ配慮した避難所運営の体制づくりを協議検討していく。

問 不登校児童・生徒の安心な居場所となる校内のスペシャルサポートルームに支援員の配置を。

答 県に予算措置を要望、市長部局



あさひ山展望公園



加能里遺跡公園

かまどベンチ（本人撮影）

問 とも連携し協議を重ねる。

答 中学校の通級指導教室は開設されていらないが、困り感のある生徒を把握するためにアンケートをとってはどうか。

問 アンケート実施は丁寧に対応すべきと考える。通級指導教室の必要性を問うだけでなく、多様な学びのあり方についての意識調査実施にむけ研究していく。

答 5歳児健診は重要。導入検討を。先進自治体の情報収集、近隣自治体の動向を注視し研究。



中元 太（公明党）

避難所に自動ラップ式トイレを
福祉との連携でライドシェア
入浴事業の運営継続は住民支援



問 避難所の清潔なトイレ確保は避難生活の向上と災害関連死を防ぐ。自動ラップ式のトイレを導入、備蓄すべき。

答 良好な環境の整備に努め、検討していく。

問 山間地域の移動手段は人々の生活を維持し命をつなぐための必須要件であり人権そのもの。新たな手段として福祉ライドシェアの導入は。

答 第4次プランの推進と合わせ地域福祉推進組織の皆様や社会福祉協議会へライドシェアに関する情報を提供し共に研究する。

問 山間地域の生活支援（水道・光熱費支援）と考えれば時代に合った支援である。山間地域の住民サービスの新しい支援と考えれば入浴事業の存続は意味があると考ええるが。

答 必要性や財政事情に鑑み廃止する。
問 飯能消防団各分団の詰所において。



南高麗福祉センター浴室（本人撮影）

トイレが設置されていない詰所は何ヶ所あるのか。

答 名栗地区の第11分団1部と第11分団3部の2箇所。

問 非常時や訓練時でもあって当然の設備。消防署のトイレを借りたり観光トイレを使ったり、ありえない。何とかならないのか。

答 公共施設等総合管理計画等に基づき計画的に整備していく。
問 それはいつか。
答 消防団本部等と協議し決める。



栗原 義幸（公明党）

道の駅の整備に「防災道の駅」
窓口のあり方「書かない窓口」



問

本市では現在、道の駅の整備に向けた検討を進めている。国では、度重なる大型災害に備え、道の駅の防災機能の強化及び地域防災の広域拠点となる「防災道の駅」制度の導入を推進している。本市においても重要な課題として検討すべき。

答

「書かない窓口」は、おくやみ窓口と共に導入に向け調整を進めている。本市では、証明書等のコンビニ交付サービスを開始しており、交付件数が増えている。まずは、庁内に同様の端末を設置する取り組みを進めていく。

問

気候変動等による自然災害のリスクは高まっており、本市においても避難所環境や備蓄品の整備等、防災機能を強化していくことは必要である。本市の防災面での課題を踏まえ、道の駅に、地域防災拠点としての機能を持たせることなどについては、今後、調査・研究していく。

問

行政の窓口業務は、「書かない窓口」や「行かない窓口」等への改革が全国で進んでいる。また、デジタル化と共にマイナンバーを利用した、スマート窓口等は、国の交付金の対象事業であることから市民サービス向上



市民課記載台（本人撮影）



長谷川 順子（無所属）

通級指導教室について
校則のあり方について
原市場地区内の防災対策



問

加配人数までのニーズがなく設置していないと答弁、どのような調査だったのか。

答

全児童に対しアンケート等は行っていない。担任を中心に学校がチームとなり、児童生徒の把握に努めている。

問

小学校の通級の増設、中学校の新設の予定はあるのか。

答

中学校は条件が整った際に設置できるよう支援体制に努めている。小学校は保護者の理解の下通う児童が増加したため、次年度は2学級となる。

問

校則等の規則は、HP等でいつでも確認できるのか。

答

HP等で掲載するとともに、生徒自らが考えられるように支援していく。

問

下赤工川と下赤工西沢に計画中の砂防えん堤事業の選定理由について市の見解はいかがか。

答

事業主体の県に確認したところ、指定避難所となっている原市場

本人撮影



大量の土砂が残る赤沢・唐竹・茶内地域の河川内のしゅんせつ工事現場（本人撮影）

問

小学校が土砂災害警戒区域に含まれているため。
唐竹・榎平川の砂防えん堤の事業の規模と工期はいかがか。

答

ダム高9.5m、堤長39mの計画。現在用地交渉中で工期は未定。

問

唐竹自治会が県に要望した護岸は、修繕されたのか。

答

護岸工事には時間が掛るため、現在のしゅんせつ工事後の河道の状況や効果を見据え、整備の必要性について検討していくと聞いている。



新井 巧 (日本共産党)

高齢者外出支援事業を早期に
福祉センターの入浴施設廃止や
めよ



問 運転免許証を返納した後の外出支援は喫緊の課題。令和6年度から免許証自主返納者奨励金5千円が創設されることは一歩前進だが、高齢者の外出支援という点では不十分だ。現在検討している一定年齢以上の高齢者への外出支援策(補助制度)を早期に予算化してほしい。

運動免許証を返納した後の外出支援は喫緊の課題。令和6年度から免許証自主返納者奨励金5千円が創設されることは一歩前進だが、高齢者の外出支援という点では不十分だ。現在検討している一定年齢以上の高齢者への外出支援策(補助制度)を早期に予算化してほしい。

答 全地域の一定年齢以上の高齢者を対象とする支援策について検討しているところである。そのなかで地域の異なる公共交通等を考慮した制度設計が課題となっており、引き続き、検討が必要と考えている。介護保険総合事業による通院、買い物などの送迎サービス、移動手段確保についてすすめていく。

問 福祉センター入浴施設は家庭風呂の代替えではない。ゆつくりしながら仲間と語らうことで孤立化を防ぎ、介護予防につながる。物価高騰のなかで、高

福祉センター入浴施設は家庭風呂の代替えではない。ゆつくりしながら仲間と語らうことで孤立化を防ぎ、介護予防につながる。物価高騰のなかで、高



入浴施設が廃止される総合福祉センター (本人撮影)

答 施設は老朽化しており、浴室、設備とも耐用年数を経過していることから全面的な改修が必要で、多額の修繕費用が必要ことから廃止したい。浴室再開を求める声は95件あった。自治会、地域福祉推進組織等への説明会を行い、ご理解いただいたと考えている。

高齢者の生活支援に直接つながること。また、特に山間地域においては避難時に貴重な入浴施設になることから廃止計画を中止してほしい。

問 ガバメントクラウドファンディングについて担当部署で検討を重ねているとの事。新たな基金創設、ふるさと納税の繰入が想定されている。検討状況は。

ガバメントクラウドファンディングについて担当部署で検討を重ねているとの事。新たな基金創設、ふるさと納税の繰入が想定されている。検討状況は。

問 総務省はクラウドファンディング型ふるさと納税に取組む地方団体へ、起業家支援、移住交流促進をテーマに支援策を実施。交付税措置を得つつ、ふるさと納税の活用ができる。検討状況は。

総務省はクラウドファンディング型ふるさと納税に取組む地方団体へ、起業家支援、移住交流促進をテーマに支援策を実施。交付税措置を得つつ、ふるさと納税の活用ができる。検討状況は。

問 広域連携のガバメントクラウドファンディングは、共通課題に対し複数自治体が連携してふるさと納税を募る仕組み。導入として検討しては。

調査、研究する。広域連携のガバメントクラウドファンディングは、共通課題に対し複数自治体が連携してふるさと納税を募る仕組み。導入として検討しては。まずは魅力ある事業をつくりあげることが重要。



坂井 悦子 (日本維新の会)

ガバメントクラウドファンディングと企業版ふるさと納税
教育バウチャーについて



問 飯能市は、プロジェクトに取り組みたいの考え方をもち、市内各町会等が協賛事業を運営した能力あふれる「豊洲公園」の構築を大きな目標としています。以下に紹介する事業は、豊洲公園の構築を目標とした取り組みとして紹介いたします。

飯能市

プロジェクトに取り組みたいの考え方をもち、市内各町会等が協賛事業を運営した能力あふれる「豊洲公園」の構築を大きな目標としています。以下に紹介する事業は、豊洲公園の構築を目標とした取り組みとして紹介いたします。

1. 北 欧 に 学 ぶ ま ち つ くり

① 宮沢湖周辺の魅力アップ

宮沢湖周辺には、本市の観光拠点のひとつとなっている。豊かな自然を満喫できるよう「自然歩道」を整備する。また、キャンプ場や釣り場を整備し、市民が気軽に楽しめるよう取り組んでいます。

この歩道は、自然の恵みだけでなく、憩いのポイントにも活用されています。また、キャンプ場や釣り場を整備し、市民が気軽に楽しめるよう取り組んでいます。

② トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園の魅力アップ

トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園は、平成25年度に完成した公園です。公園内に設置された、あけぼの子どもの森公園は、市民が気軽に楽しめるよう取り組んでいます。

この公園は、自然の恵みだけでなく、憩いのポイントにも活用されています。また、キャンプ場や釣り場を整備し、市民が気軽に楽しめるよう取り組んでいます。

出典：飯能市企業版ふるさと納税のパンフレット (案内資料)

問 企業版ふるさと納税は、委託業者のパンフレット送付以外に、市長のリーダーシップが重要な手法の区分けは。

企業版ふるさと納税は、委託業者のパンフレット送付以外に、市長のリーダーシップが重要な手法の区分けは。

答 成功報酬型勧奨委託を実施。市独自の寄附勧誘はしていない。市長はなぜお願いしないのか。

問 リーダーシップを発揮する。教育格差解消の支援にスタディクーポン事業等の制度検討は。

答 一方策だが、慎重な検討が必要。教育支援は地域再生計画への記載が必要では。

問 一方策だが、慎重な検討が必要。教育支援は地域再生計画への記載が必要では。

答 次期計画策定の重要ポイント。



パタソン ひとみ (参政党)

災害時避難対策・地域コミュニケーション・学びの多様性・図書館事業・おくやみ手続きの拡充



問 ペット避難の進捗と周知の状況は。

答 避難所の屋外にゲージやつなぐなどの対応でスペースの確保の状況を災害発生時の都度周知していく。

問 少子高齢化やコロナ禍の暮らしの変化で自治会など担い手不足の課題への対策は。

答 地区ごとの事例を共有し多世帯の参加を促しながら情報発信のデジタル技術の活用で負担軽減の研究をおこなっていく。

問 不登校児童生徒は増加の一途でフリースクールなどへの教育移住が増えているが市の対応は。

答 小規模特認校制度での小学校からの転入や学年途中での転入もあり、児童生徒に寄り添った教育の対応に努めている。

問 障がいのある無にかかわらず共に学ぶフルインクルーシブの教育の推進は。

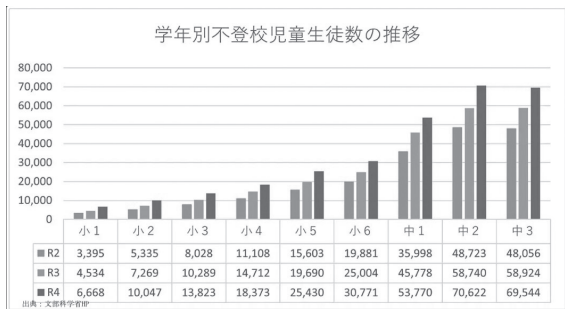
答 学校間や関係機関との連携に注

問 10周年となる新館図書館での利用状況は。

答 蔵書数も5万冊の増書で市内外からの利用者も増えている。デジタルアーカイブ化も取り入れ利用者増加に取り組んでいく。

問 ワンストップのおくやみ窓口の対応は。

答 現在、検討を進めている。



出典：文部科学省HP



金子 敏江 (日本共産党)

保護者負担の大きい中学生から給食費無償化の実施を清川橋周辺の安全対策



問 全国的には自治体独自で給食費無償化に踏み切る自治体が増えている。近隣では坂戸市、所沢市が実施。保護者負担を見ると

答 学用品・体操服・制服・修学旅行費、教材費等とともに学校給食費の負担も大きい。飯能市では小学校で教材費等と給食費がどちらも年間約5万円で計10万円。中学校では教材費等が年約9.5万円。給食費が年約5.8万円、計15万3千円にもなっている。保護者負担の大きい中学生の給食費無償化から手がけてほしい。財源は約1億円とのこと。300億を超える財政の中で基金も積み増しされている。1億円の

問 本市では学校給食費無償化の事業費を恒久的に支出していくためには他の施策や事業の縮減・廃止なども視野に入れた検討が必要な状況である。この間国の臨時交付金を活用して食材高騰

答 手当は可能ではないか。

問 清川橋が歩道の付いた安全な橋に生まれ変わり3月1日開通した。今後は清川橋南側の県道富岡入間線までの市道の未整備区間の整備と県道との交差点にある信号機を定周期式に改善する必要はあるがどうか。

答 市道整備は地域の意見を聞きながら、信号機は警察・県などと協議して進めていく。



定周期式への改善が待たれる県道との交差点 (本人撮影)



八徳の一本桜(大字長沢)

次回の6月定例会は
6月7日開会予定
会期日程等は6月4日頃内定します。

夢馬と議会を学ぼう



一般質問って
何をやっているの？

議員さんが市の仕事につい
て、市長をはじめとした執
行部に質問しているよ。

議会を**見**よう！

一般質問映像を録画
配信しています。



議会を**聴**こう！

本会議や委員会は
公開しています。



議会を**読**もう！

本会議の会議録を
公開しています。



議会を**調**べよう！

会議情報を掲載して
います。



編集後記

1月1日、夕刻発生した能登半島地震は甚大な被害をもたらししました。一日も早く通常の暮らしができるようにあらゆる支援が求められています。飯能市からも給水車の派遣や罹災証明書発行支援、避難所運営支援に職員の方々が携わっています。3月議会では多くの議員から災害対策の質問が行われました。飯能市では災害が発生し災害対策本部が設置されると市議会には災害対策支援本部が設置されます。支援本部は各議員への情報伝達。また、議員からは各地域の状況を支援本部に伝える事となっています。いつ起こるかも知れない災害、能登半島地震でも多くの課題が示される事と思います。改めて日頃からの災害対策の必要性を痛感しています。

(滝沢)

- 広報委員 委員長 パタソンひとみ
副委員長 栗原 義幸
委員 長谷川順子 関田 直子 滝沢 修

表紙の風景



上名栗の林道を行くと目の前にアサギマダラがひらひらと。旅する蝶は、春から初夏にかけて北上し、秋は暖かい南へと空を飛び、海を渡り、その距離は2,000kmにも及ぶそうです。これからも毎年会えることを楽しみにしたいと思います。(長谷川)

◆声の議会だより(市議会だよりの音声版)◆
朗読ボランティアグループ「ひびき」さんのご協力により、市議会だよりを音訳していただいた「声の議会だより」を飯能市ホームページに掲載しています。